

日商検定 珠算1級合格

S・Y2さん 坂本小6年

2023年10月開催 第229回日本商工会議所珠算能力検定試験におきまして、珠算1級に合格しました。
おめでとうございます！ <日本珠算連盟：<http://www.shuzan.jp/kyougikai/anzan/>>

生徒&保護者インタビュー

生徒インタビュー

Q：珠算検定1級合格の感想を教えてください。

A：嬉しいです、検定の時には緊張していました。

Q：そろばんで苦労したことはどんな事ですか？

A：わり算が難しいと感じていています。

保護者インタビュー

Q：お子様の珠算検定1級合格の感想を教えてください。

A：1級まで取れて良かったと思っています。小3から始めて3年で、まさか1級まで取れるとは思っていませんでした。

Q：そろばん学習に対して、ご感想があれば教えてください。

A：そろばん以外でも自分から進んで取り組む姿勢がみられるようになったと思っています。他の教科も成績は良い方です。もともと集中力のある子でしたが、さらに集中して取り組める様になったと思っています。普段もSYさんの取り組みに何かを言ったことはなく、本人を見守ることにしています。突然にスイッチが入ると毎日練習に取り組んでいます。スイッチがどこにあるのかはわかりませんが（笑）。検定前も特別に促すことはなく本人に任せっていました。

フリートーク

（寺子屋そろばん）SYさんは本番に強く、検定時にも普段通りに見えますが、そろばん以外でも緊張しない方ですか？

（SYさん）緊張はします。

（寺子屋そろばん）これまでのSYさんをみていると、検定本番に自分のピークを合わせるのが上手だと感じます。何事もなくさらっと達成してしまう、そんな印象です。検定時も普段と変わらなくマイペースに見えます。

（SYさん）今までの中では、6級の時のわり算は苦戦していました。なかなか理解できずに泣きながら解いている事もありました。

講師から：

SYさんは小学3年生の頃から始めて3年で1級取得出来ました。要領がよく覚えが早い生徒の一人です。おっとりマイペースに見えますがとても負けず嫌いで、解けない問題は諦めずに必死に取り組んでいた事が1級合格につながった要因の一つと思っています。また保護者の方が生徒さんの自主性を尊重し続けている一貫性が、生徒さんの自主的な取り組みやモチベーション維持に繋がっていたように感じます。今回の検定では、1級は合格率14%、検定なので受験者全員が合格基準に達すれば全員合格になりますし講師側としては受験生徒は全員に合格してほしいと思っています。合格できる可能性のある生徒が受験しているにも関わらず、11/78人しか合格できないと言うことは、いかに普段通りに力を発揮する事が難し

いのかを物語っていると思います。SYさんの勝負強さは個性であり武器だと思っています。
社会で成長する人は、自らの成功体験を積んだ人が多いと思っています。そろばんでも何でも良いのですが、何かに取り組んで努力して結果を出せた自信は、次の新たな挑戦の意欲を駆り立て、取り組み対して努力できるので、結果を残せる確率が高くなるのだと思っています。
これから多くの挑戦があると思いますが、SYさんらしくマイペースで取り組んで成功することを願っています。本当におめでとうございます。（寺子屋そろばん）